

トピックス

2012年7月24日、製薬協において「第20回医薬品産業労使懇話会」が開催されました。製薬協と医薬品産業労働組合連盟(以下、医薬品連盟)は、医薬品産業発展のために、労使共通のテーマについて、相互の立場からの政策提言に資することを目指して、1994年から労使懇話会を毎年開催しており、今回で20回を迎えることができました。

医薬品連盟からは榎本会長ほか役員20名が出席し、製薬協からは伍藤理事長ほか事務局役員・関係部長、関係委員会委員長、企画政策会議委員代表および医薬産業政策研究所研究員の計28名が出席しました。

はじめに

製薬協は、今年度の重点課題として、「業界一体となったコンプライアンスの徹底」、「研究開発型製薬産業振興策の一層の充実」、「安全対策の強化」、「国際連携、国際協力のさらなる推進」、「国民・患者への貢献、経済成長への寄与等製薬産業に対する理解促進」の5つの課題を掲げ、「世界の人々の健康と福祉に貢献する産業」、「日本の経済成長に貢献する産業」を目指して、関係省庁への政策提言や、広く国民に向けた広報活動を行っています。一方、医薬品連盟も、4月には「医薬品・医療機器産業発展のための政策対話と新5か年戦略の展望」をテーマとした2012政策シンポジウムを開催するなど、労働組合の立場からの産業政策活動に取り組んでいます。

懇話会の内容

今回の懇話会においては、医薬品産業政策への両者の取り組みおよび共通課題を中心テーマとして、それぞれの報告をもとに、積極的な意見交換が行われました。医薬品連盟からは、最初に事務局長より最近の活動紹介として、連盟の概要・事業内容、医薬品連盟と産業別労働組合とのかかわり、専門委員会(社会貢献委員会)、スペシャルオリンピック、特別委員会等の報告がありました。製薬協からは、事務局長より今年度の製薬協活動の主要5課題について報告がありました。

引き続き医薬品連盟から、「医薬化粧品関連労組の結集と今後の医薬品連盟のあり方について」の報告がありました。現在、医薬品連盟はUIゼンセン同盟や



会場風景

第20回 医薬品産業労使懇話会〈会次第〉

2012年7月24日(火)

【開会】

挨拶	日本製薬工業協会	理事長	伍藤 忠春
挨拶	医薬品産業労働組合連盟	会長	楢本 雅史

【最近の活動紹介】

1. 医薬品連盟の最近の活動紹介	事務局長	橋本 武士
2. 製薬協の最近の活動紹介	事務局長	石井 誠司

【医薬品産業政策の取組みについて】

3. 医薬品・医療機器産業の発展のための政策対話および新5か年戦略について	製薬協 産業政策委員会委員長	加茂谷佳明
4. 医療用医薬品の流通改善の状況について	製薬協 流通適正化委員会委員長	今堀 勝

【その他の主要課題について】

5. 医薬化粧品関連労組の結集と今後の医薬品連盟のあり方について	医薬品連盟 事務局長	橋本 武士
6. 2011年度女性MRに関する現状調査結果	製薬協 総務部長	住田 高志
7. 災害時医療用医薬品提供マニュアルについて	製薬協 専務理事	仲谷 博明

【懇親会】

乾杯	日本製薬工業協会	専務理事	仲谷 博明
閉会	医薬品産業労働組合連盟	副会長	杉浦 朗

JEC連合に加盟していますが、医薬品連盟として独立していく方向性が報告されました。

一方、製薬協からは4つのテーマについて報告がありました。1つ目は、産業政策委員会 加茂谷委員長より「医薬品・医療機器産業の発展のための政策対話および新5か年戦略について」の説明がありました。この説明の後、医薬品連盟から①参照価格制度について、②長期収載品について、③HTA(医療技術評価)について、④輸入超過について、⑤医療イノベーション5か年戦略について質問があり、製薬協の関係者との間で活発な意見交換が行われました。

2つ目は、流通適正化委員会 今堀委員長より「医療用医薬品の流通改善の状況について」の説明の後、流改懇の概要や緊急提言について報告があり、製薬協と日本医薬品卸業連合会(卸連)の連携に関する意見交換が行われました。

3つ目は、住田総務部長より「2011年度女性MRに関する現状調査結果」について、前回調査の2007年

度に比べ女性MRの定着率が改善されつつあることが報告されました。

最後に、仲谷専務理事より「災害時医療用医薬品提供マニュアルについて」の説明があり、昨年の東日本大震災の経験を生かし当局と相談のうえ、災害時医療用医薬品提供マニュアルを作成した経緯について報告がありました。

会議後の懇親会において、仲谷専務理事より、「20回目を迎えた医薬品産業労使懇話会において、医薬品産業政策への両者の取り組みおよび共通課題を中心テーマに報告をいただき、積極的な意見交換が行われました。わが国の医薬品産業をめぐる互いの政策実現に向かって、今後とも問題意識を共有し、論議をお互いに深め、建設的な意見交換をしていきたい」との挨拶がありました。その後、杉浦医薬品連盟副会長のご挨拶で閉会するまで、率直な意見交換をすることができました。

(総務部長 住田 高志)